

今、社会は中学生に何を望んでいるか
——これからの社会における自分の生かし方とは——

経済同友会
林 明夫

1. はじめに—今の社会はどのような社会か—
 - (1) 知識基盤社会
 - (2) グローバル化社会
 - (3) 人口減少社会（少子高齢化社会）
但し、世界は「人口爆発」
2. 今、社会は中学生に何を望んでいるか。
 - (1) 人生の成功
—よく生きること—
 - (2) 正常に機能する社会（持続発展する社会）づくり
—人様のお役に立つこと—
3. 何のために働くのか（働く意味）
 - (1) 「生活できるだけの収入」を得ること
 - (2) 仕事を通して「自己実現」を果たすこと
4. これからの社会で求められる能力とは
 - (1) 知識・情報・技術を上手に組み合わせて用いる能力
学校での教育（教科、教科外の活動）
コンピューターを用いること
専門技術・専門分野—得意分野—をもつこと
 - (2) 多様な集団で交流できる能力
異なった考え、文化、ことばをもつ人々と交流できる
相手をそのまま受け入れる
英語（外国語）を使うことができる

- (3) 自律的に活動できる能力—自己責任、自助努力—
自分がされていやなことはしない
ルールの中でプレイをする
法律に反することはしない

5. ではどうすればよいのか

- (1) 学び方を学ぶ (Learning To Learn ラーニング・トゥ・ラーン) を身に付ける能力
- (2) 読書により思慮深さを身につける
心に残ったことは「書き抜き読書ノート」
- (3) 新聞を読み、世の中で何が起きているかを知った上で、自分で考える力を身につける
批判的思考能力を身につける
スクラップブックに新聞記事を切り抜き保存しよう
- (4) 学校での教科学習を大切にする—学校の教科書は一生保存しよう—
- (5) 学校での教科以外の活動に積極的に取り組む
- (6) 「自覚」をもって学ぶ

6. おわりに—生きていく上で大切なこと—

- (1) 躰 (しつけ)
美しい立居振る舞い
(ア) 靴は手でそろえる
(イ) 服装第一

敬語表現を含む言葉遣い (ことばづかい)
(ア) です、ます調で話すことができる
(イ) 元気にあいさつ—あいさつ第一—
(ウ) お礼をいうこと (感謝をことばで表現すること) ができる
- (2) 学び続けること
「教育ある人とは学び続ける人」 (ドラッカー先生)
「一生勉強、一生青春」 (相田みつを先生)
- (3) 健康第一 (身体健康、心健康)
「いつまでも若々しく生きる」 (中村天風先生)

御清聴を感謝申し上げます。